

# 答 申 （案）

瑞穂市まちづくり基本条例推進委員会

■はじめに

本委員会は、まちづくり基本条例（平成 23 年条例第 13 号 以下「基本条例」）に基づくまちづくりの推進に関する取り組みについてを所掌する附属機関である。

この度（平成 26 年 11 月 12 日）市長より「瑞穂市第 2 次総合計画に係るまちづくり推進プランについて」の諮問を受け、新たな総合計画の策定に当たり、市民参画手続きの実践をはじめ、将来に向け市民参画・協働の分野に関する目指すべき目標と、これを達成するための取り組みについての審議を、部会を含め計 11 回にわたって丁寧に行ってきた。審議にあたっては、問題点や課題を十分検討し、委員全員で潜考した結果、一定の方向性を導き出すことに至ったことから、まちづくり推進プランについて以下のとおり答申する。

●瑞穂市第 2 次総合計画に係るまちづくり推進プラン

1. 基本目標

わたしたちは、基本的人権を尊重し、将来に魅力ある誰もが住みたくなるまちを目指し、市民参画による協働のまちづくりを進めます。（まちづくり基本条例（平成 23 年条例第 13 号）以下「基本条例」前文より）

2. 目指す姿（将来像）

- 目指す姿 1：若い世代がまちづくりに参加・参画する姿
- 目指す姿 2：より多くの若者が参加・参画する機会が充実している姿
- 目指す姿 3：市民、議会、行政がお互いの立場を尊重し、かつ信頼し、協力する姿

3. 推進施策

ア「情報の共有」に関する施策

| 取り組みの概要 | 具体的な内容 | 主体・手法 | 効果・成果・目標値 |
|---------|--------|-------|-----------|
|         |        |       |           |
|         |        |       |           |
|         |        |       |           |

イ「市民の参加・参画」に関する施策

| 取り組みの概要 | 具体的な内容 | 主体・手法 | 効果・成果・目標値 |
|---------|--------|-------|-----------|
|         |        |       |           |
|         |        |       |           |
|         |        |       |           |

ウ「協働」に関する施策

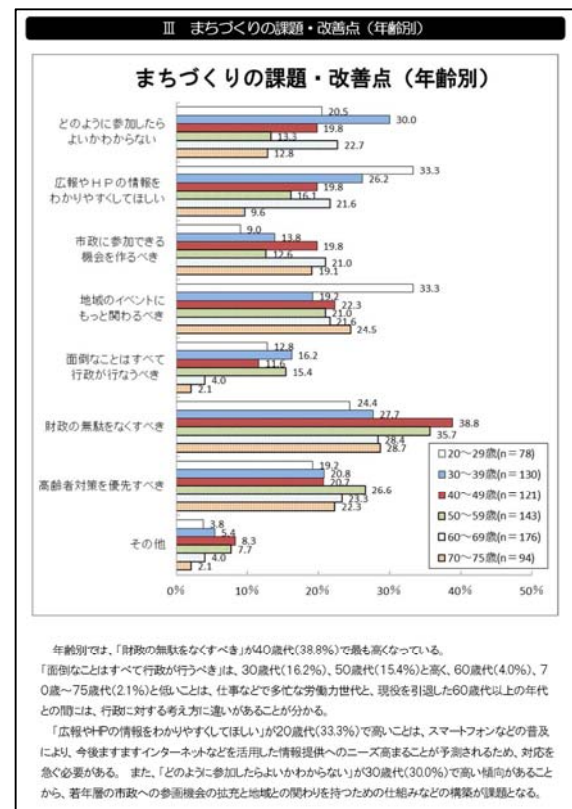
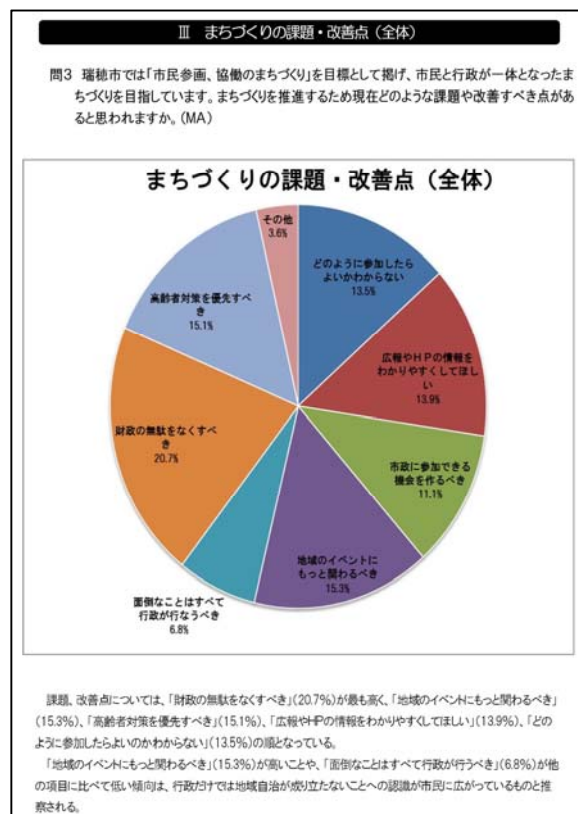
| 取り組みの概要 | 具体的な内容 | 主体・手法 | 効果・成果・目標値 |
|---------|--------|-------|-----------|
|         |        |       |           |
|         |        |       |           |
|         |        |       |           |

### 3. まちづくりの課題と施策の方向性に関する分析

(H26.5「まちづくりに関する市民アンケート結果報告書」より)

Q. 市民と行政が一体となったまちづくりを推進するための現在の課題や改善点は？

- 「財政の無駄をなくすべき」 20.7%
- 「地域のイベントのもっと関わるべき」 15.3%
- 「高齢者対策を優先すべき」 15.1%
- 「広報やHPの情報を分かり易くしてほしい」 13.9%
- 「どのように参加したらよいかわからない」 13.5%
- 「面倒なことはすべて行政が行うべき」 6.8%



Q. 市民と行政が一体となったまちづくりを推進するための現在の課題や改善点は？

- 「財政の無駄をなくすべき」 40代(38.8%)
- 「広報やHPの情報を分かり易くしてほしい」 20代(33.3%)
- 「どのように参加したらよいかわからない」 30代(30.0%)
- 「面倒なことはすべて行政が行うべき」 30代(16.2%)・50代(15.4%)

<分析結果>

「広報やHPの情報をわかりやすくしてほしい」が20代(33.3%)で高く、スマートフォンなどの普及により、**今後ますますインターネットなどを活用した情報提供へのニーズが高まることが予測される**。また、「どのように参加したらよいかわからない」が30代(30.0%)で高い傾向があることから、**若年層の市政への参画機会の拡充と地域との関わりを持つための仕組みなどの構築**が今後の課題となる。

Q. あなたが市政に参画する場合、どの方法なら参画しやすいですか？

- 「アンケート」 36.8%
- 「パブリックコメント」 28.4%
- 「公聴会・懇談会」 18.1%
- 「ワークショップ」 11.0%
- 「審議会」 4.0%
- 「その他」 1.7%

＜分析結果＞

「アンケート」、「パブリックコメント」など、時間的制約が少ないものなら参画できるが、「審議会」や「ワークショップ」など、一定の組織として集まり、審議や検討を行うような参画については敬遠されがちな傾向がある。

#### 4. 課題・問題点と施策の方向性

| No | 課題・問題点          | 施策の方向性                |
|----|-----------------|-----------------------|
| ①  | 住民の意識が低い        | まちづくりに対する意識や関心度の向上    |
| ②  | 地域のつながりが希薄である   | 地域行事やイベントへの参加・参画の拡大   |
| ③  | 市民参画の場が提供されていない | 市民参画の機会や手段の充実         |
| ④  | 市民は時間的制約がある     | 参画の方法の手軽さやイベント開催時間の改善 |
| ⑤  | 参加する世代が偏っている    | 若い世代の参加・参画への工夫        |
| ⑥  | 情報公開が不十分である     | 魅力ある情報発信やコンテンツの充実     |
| ⑦  | 市の将来像が不明確である    | まちの方向性と将来ビジョンの明確化     |
| ⑧  | 合意形成がむずかしい      | 話し合い、対話、相互理解の仕組み構築    |
| ⑨  | 財政・施設等が不十分である   | 市民活動、市民活動拠点などの支援や整備   |
| ⑩  | 組織体制に問題がある      | 市まちづくり推進組織体制の構築       |

#### 5. 今後 10 年間の取り組みと展開

目指す姿 1：若い世代がまちづくりに参加・参画する姿

目指す姿 2：より多くの若者が参加・参画する機会が充実している姿

目指す姿 3：市民、議会、行政がお互いの立場を尊重し、かつ信頼し、協力する姿

上記 1 の目指す姿の実現に向け、今後 10 年間ににおける取り組みを「情報の共有」、「市民の参加・参画」、「協働」の 3 つ分野に分けて施策の検討を行った。

【ア「情報の共有」分野の施策検討経過】

【まちづくり推進プラン「情報の共有」分野施策】

| 取り組みの概要 | 具体的な内容 | 主体・手法 | 効果・成果・目標値 |
|---------|--------|-------|-----------|
|         |        |       |           |
|         |        |       |           |
|         |        |       |           |

【イ「市民の参加・参画」分野の施策検討経過】

【まちづくり推進プラン「市民の参加・参画」分野施策】

| 取り組みの概要 | 具体的な内容 | 主体・手法 | 効果・成果・目標値 |
|---------|--------|-------|-----------|
|         |        |       |           |
|         |        |       |           |
|         |        |       |           |

【ウ「協働」分野の施策検討経過】

【まちづくり推進プラン「協働」分野施策】

| 取り組みの概要 | 具体的な内容 | 主体・手法 | 効果・成果・目標値 |
|---------|--------|-------|-----------|
|         |        |       |           |
|         |        |       |           |
|         |        |       |           |

## I. 委員会の検討経過

| 会 議   | 開 催 日<br>会 場                           | 検討内容       | 詳 細                                    |
|-------|----------------------------------------|------------|----------------------------------------|
| 第 1 回 | 平成 26 年 11 月 12 日 (水)<br>市役所 3 階 議員会議室 | 位置付け・諮問    | ・ 基本条例の概要<br>・ 市民アンケート概要               |
| 第 2 回 | 平成 26 年 12 月 10 日 (水)<br>市役所 3 階 議員会議室 | 推進プランについて① | ・ まちづくりの将来像<br>・ 推進のポイント               |
| 第 3 回 | 平成 27 年 3 月 25 日 (火)<br>市役所 3 階 議員会議室  | 推進プランについて② | ・ 推進プランの対象<br>・ まちづくりの主体<br>・ プラン骨子    |
| 第 4 回 | 平成 27 年 5 月 11 日 (月)<br>市役所 3 階 議員会議室  | 推進プランについて③ | ・ 総合計画の策定状況<br>・ 市民アンケート分析             |
| 第 5 回 | 平成 27 年 5 月 25 日 (月)<br>市役所 3 階 議員会議室  | 推進プランについて④ | ・ 課題・問題等の整理                            |
| 第 6 回 | 平成 27 年 7 月 13 日 (月)<br>市役所 3 階 第一会議室  | 推進プランについて⑤ | ・ 推進プラン (中間とりまとめ)                      |
| 第 7 回 | 平成 27 年 9 月 7 日 (月)<br>市役所 3 階 第三会議室   | 推進プランについて⑥ | ・ 分野別施策発表<br>・ 目標指標設定<br>・ 答申 (案) について |
| 第 8 回 | 平成 27 年 9 月 ●● 日 (●)<br>市役所 3 階 第三会議室  | 推進プランについて⑦ | ・ 答申書について                              |

【上記以外に開催した部会 (任意参加)】

|          |                      |
|----------|----------------------|
| (テーマ)    | (開催日)                |
| 情報の共有    | 平成 27 年 7 月 27 日 (月) |
| 市民の参加・参画 | 平成 27 年 7 月 24 日 (月) |
| 協 働      | 平成 27 年 7 月 29 日 (月) |

## Ⅱ. 委員名簿

(順不同)

| 区 分             | 氏 名    | 所 属 等          | 備 考 |
|-----------------|--------|----------------|-----|
| 学識経験者           | 中村 良   | 朝日大学（法学部准教授）   | 会 長 |
| 公共的団体からの<br>推薦  | 加藤 悟   | 自治会連合会         |     |
|                 | 長尾 マツ子 | みずほ女性の会        |     |
|                 | 廣瀬 英昭  | 商工会            | 副会長 |
|                 | 棚橋 眞二  | 体育協会           |     |
|                 | 日高 清   | 文化協会           |     |
|                 | 関谷 充   | 民生・児童委員会       |     |
| 有識者<br>(審議会等委員) | 板屋 雄二  | 都市計画審議会        |     |
|                 | 長屋 正治  | 次世代育成支援対策協議会   |     |
|                 | 奥田 利恵  | 老人福祉計画策定・推進委員会 |     |
| 公 募             | 馬淵 浩史  | 市民委員           |     |
|                 | 豊田 英二  | 市民委員           |     |
|                 | 西 祐子   | 市民委員           |     |
|                 | 若山 将史  | 市民委員           |     |
|                 | 福元 聡美  | 市民委員           |     |